

平成28年度日本脳炎予防接種のお知らせ

北海道ではこれまで日本脳炎の定期予防接種を実施していませんでしたが、道民の方々が日本脳炎の発生している道外や海外に行き来する機会が増えているため、平成28年度より実施いたします。

★日本脳炎とは★

ヒトからヒトへ感染することはなく、ブタなどの体内で増えたウイルスが蚊によって媒介され日本脳炎ウイルスに感染することによっておこります。6～16日の潜伏期間の後、高熱、頭痛、おう吐、意識障害、けいれんなどをおこす急性脳炎になります。脳炎にかかった時の死亡率は約20～40%で、幼少期や老人では死亡のリスクが高くなっています。

発症者は、西日本に多くみられ、北海道では現在まで0人ですが、全国の最近5年間の統計では毎年2～9人が発症しています。感染症流行予測調査で北海道のブタからも日本脳炎の抗体が検出されていることから、わずかではありますが、北海道においても感染の可能性があると考えられています。

★接種間隔・対象年齢など★

内容		標準接種年齢	接種回数	前回との接種間隔	対象年齢
第1期	初回(1・2回目)	3～4歳未満	2回	6～28日	生後6～90か月
	追加(3回目)	4～5歳未満	1回	6か月～1年	
第2期(4回目)		9～10歳未満	1回		9～13歳未満

1回目→6～28日 →2回目→6か月～1年 →3回目→9歳になったら →4回目

※これまで北海道では定期接種を実施していなかったため、以下の方も定期接種の対象となります。

- ①平成8年4月2日～平成19年4月1日生まれの方
20歳に達するまでの間に、1期と2期(4回)の接種が可能。
- ②平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれの方
9～13歳未満の間に、第1期(3回)の接種が可能。

ただし対象年齢内の方でも、今後各年度で優先的に接種できる対象者が決まっています。

★平成28年度に接種を済ませてほしい方★

混乱をさけるために今後各年度で優先的に接種できる対象者を決めて計画的に実施します。

平成28年度に優先接種の対象外でも、20歳未満であれば平成38年度までには必ず対象となりますのでご理解、ご協力をお願いいたします。

①標準接種年齢の対象者の方

標準接種年齢である3歳になるお子さんには、3歳児健診の案内に予診票を同封します。

(平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれの方が対象です。)

②平成28年度の優先接種対象者の方

生年月日	接種回数	内容	案内方法	その他
平成24年4月2日～平成25年4月1日 (※1)	1回	第1期追加	広報 ・ チラシ ・ ホームページ	※1 第1期初回相当(2回)終了者のみ。 それ以外の方は平成30年度に優先接種対象。
平成21年10月2日～平成23年4月1日	2～3回	第1期		同じ学年でも優先接種対象年度が平成28年度と平成32年度に分かれます。
平成19年4月2日～平成20年4月1日 (※2)	1回	第2期		※2 第1期相当(3回)終了者のみ。 それ以外の方は平成31年度に優先接種対象。
平成8年4月2日～平成11年4月1日 (※3)	1～4回	第1期 第2期		※3 20歳に達した時点で定期接種対象外。 (接種回数・間隔は接種時に確認してください。)

